

あなたの声が市政に届き 国や県にも意見が いえる市議会に！

大きくなった党国会議員団と県議会議員団とも連携して進めます



施策と予算要望の回答を受け取る (2015年1月30日)

キラッと光る党議員団

◆ 予算と施策への要望書の提出

党市議団は市民アンケートをとり、毎年、次年度の予算と施策への要望書の提出。2015年度の回答はA4用紙30ページ分になりました。これらの要請の積み重ねが市政を動かしています。

◆ 予算・決算チェック

「予算」が市政を決定づけます。日本共産党市議団と市委員会は「予算、決算書」の分析を実施。市議会「予算・決算委員会」では市民要望が反映されるよう質問、提案を行ってきました。市役所を退職された元市職員は「共産党議員の勉強ぶりはピカイチ、市民の声が反映されているから実現している」と語ります。

◆ 議会報告を毎回お届けしています

◆ 無料法律相談で親身な活動をしています

市民と力を合わせて、 大きく前進！

市民の声を議会に届けてきました

- ・ 特定検診の無料化
- ・ 福祉灯油の実施
- ・ 中学校三年まで35人以下学級を実現
- ・ 特別支援学級の充実
- ・ 学校の調理室や保健室への冷房設備の設置
- ・ 鳥獣害対策で捕獲隊の創設
- ・ 住宅リフォーム助成制度の継続
- ・ 被災地の教訓を活かした防災計画の見直し
- ・ 市内への福島原発事故の影響調査実施し、市内各所の放射線量の測定公表
- ・ 再生可能エネルギーの乱開発を防止するためのガイドライン制定
- ・ 土地開発公社の解散、業務を市へ移行
- ・ 市議会だよりの発行
- ・ 議会本会議全てを中継、インターネット配信

3常任委員会全てに 党議員が必要です！

条例や請願・陳情など全ての議案は、常任委員会で審議します。党議員は、市民要求実現など市民の目線で議論を深めてきました。全部の議案をチェックするためには、どうしても3常任委員会に、日本共産党の議員が必要です。

国の「施策」にモ/が言え、 市民の願いに応える議員を！

国の施策が市民の願いや要望に背くときには、国の施策に反対する、そういう議員が必要です。日本共産党茅野市議団は、「小学校1年生の学級定員を40人に戻さない」「消費税増税反対」「TPPから撤退を」「秘密保護法案撤回」「集团的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を」などの請願や陳情の採択を市民要求に基づき、議会で取り組んできました。

☆市民アンケートにご協力いただきありがとうございました。回答は全部で180通ありました。まとめを紹介します。☆

